

**住民自治組織等に係る中間支援等業務公募型プロポーザル選定委員会
議事録（議事要旨）**

項 目		内 容
1	日 時	令和 7 年 3 月 24 日 10：00～11：25
2	場 所	W E B
3	出席委員	地域政策局中山間地域振興担当部長 環境県民局県民活動課長 健康福祉局地域共生社会推進課長 地域政策局公共交通政策課長（代理：同課主査） 地域政策局中山間地域振興課長
4	議 題	住民自治組織等に係る中間支援等業務の実施予定者選定
5	担当部署	中山間地域振興課
6	開催方法	参集（オンライン）
7	議事内容	得点の最も高かった事業者を選定することに委員からの異論はなく、業務の実施予定者を公益財団法人中国地域創造研究センターに決定した。 なお、審査基準を踏まえた主な総括意見は下記のとおり。 【株式会社さとゆめ】 ・現在想定する数の集落の話合いの支援を行うには、体制面で不安を感じる。 ・新たな地域事業の創出までを目指す攻めの視点と課題解決型の守りの視点を組み合わせた提案は興味深い内容と評価するが、支援対象 24 地域の異なる実情や業務実施体制を踏まえると実現可能性に懸念がある。 ・本業務の背景や課題に繋がる事業実施となるか、事業効果につながりが見えない点がある。 ・地域の若者の参加が重要という課題認識と対応は評価できる。 ・攻めの視点が多いが、現地調査結果からの実態は守りの視点が必要な集落が多く、ミクロ的視点からの対策が必要と思われる。 【公益財団法人中国地域創造研究センター】 ・住民自治組織の活動に関する知見を生かし、各組織の状況に応じた話合い支援や中間支援人材の育成がなされることに期待したい。 ・これまでの業務実績もあり、また本県の状況にも明るく、各地域の実情や課題に応じた具体的で実現可能性のある伴走支援等が期待される提案と評価する。 ・現状分析や本業務の目的を適切に理解されており、効果的な事業実施が期待できる。

		・地区・集落カルテ作成の提案は評価できる。 ・空き家や耕作放棄地のマップ化は、話合いの掘り起こしに効果的だと思うので、ぜひお願いしたい。
--	--	--